ニュースリリース

中国・江蘇省常熟市に新物流センターを建設

2014 年 3 月
鴻池運輸株式会社

鴻池運輸株式会社（本社：大阪市中央区、代表取締役社長 鴻池 忠彦）のグループ会社・鴻池亜細亜物流（江蘇）有限公司※1は、中華人民共和国（以下、中国）江蘇省常熟市に商品保管から流通加工、中国国内配送、三国間輸送まで一貫して対応できる「鴻池常熟物流センター」の建設を着工しました。稼働開始は2014年10月を予定しており、2014年2月17日(月)に現地で地鎮祭を執り行いました。

長江デルタ地域の中心部にある江蘇省常熟市は、上海市から車で1時間、蘇州市、無錫市へは30分で到達できる好立地に位置し、多くの日本企業が進出しております。新センターの建設予定地である江蘇常熟新材料産業園は、フッ素化学、ファインケミカル、バイオ医薬品などを製造する企業が入居している工業団地です。

今回建設する「鴻池常熟物流センター」は、江蘇常熟新材料産業園では“初”、江蘇省常熟市においても数少ない、 商品の適正温度に合わせた「温度管理」、加圧式による「防塵対策」などの設備を備えた最新鋭の物流センターで、フッ素化学製品、ファインケミカル製品、エンプラ樹脂、電子部品など繊細な取扱いが必要なハイテク製品の保管が可能です。

今後は、上海、香港、青島など中国にあるKONOIKEグループ8拠点※2（海外法人5社、駐在員事務所3事務所）と連携し、中国における物流ネットワークのより一層の充実を目指します。

«鴻池常熟物流センターの特長»

■「利便性の良さ交通アクセスの良さ」

：上海市まで車で1時間、蘇州市、無錫市まで30分で到達できる好立地にあり、沿海部と内陸を結ぶ中継地点・配送拠点として利便性の良い場所。

■「温度管理、防塵対策などの設備を備えた倉庫」

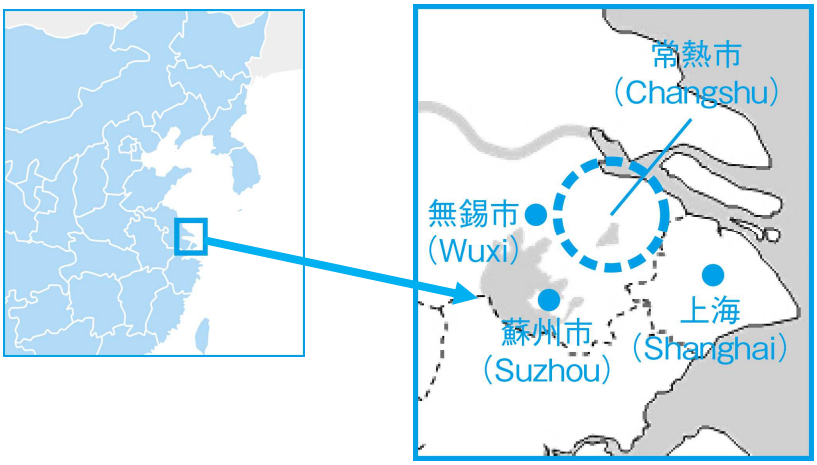
：商品の適正温度に合わせた保管機能や加圧式による防塵対策など繊細な取扱いが必要なフッ素化学製品、ファインケミカル製品、エンプラ樹脂、電子部品などハイテク商品の保管が可能。





【鴻池常熟物流センター　概要】

住　　所	中国江蘇省常熟市新材料産業園海天路９号		
敷地面積	約 14,000m^2	倉庫面積	約 8,600m^2（鉄骨平屋建て）
仕　　様	温度管理（18 度）、加圧による防塵対策、エアーシャッター、ドッグシェルター		



（※1）鴻池亜細亜物流（江蘇）有限公司

住　所	中国江蘇省常熟市新材料産業園海天路9号		
代表者	大和田　岩三	設　立	2012年8月3日
従業員数	30名（日本人3名、現地ｽﾀｯﾌ27名）	資本金	1,250万米ドル
事業内容	（１）倉庫業（２）道路運送業（３）フォワーディング（４）NVOCC 業務		

（※2）中国の KONOIKE グループ拠点

KONOIKE グループは、中国に海外法人 5 社、駐在員事務所 3 事務所の拠点をおいております。



■海外法人
鴻池亜細亜物流（江蘇）有限公司
鴻池物流（上海）有限公司 ・寧波事務所 ・浦西事務所 ・外高橋倉庫 ・杭州分公司 ・蘇州分公司 ・無錫分公司
鴻池運輸（香港）有限公司
鴻池国際貨運（深セン）有限公司 ・広州分公司
青島遠洋鴻池物流有限公司
■駐在員事務所
北京事務所
大連事務所
青島事務所

（お問い合わせ先）鴻池運輸　広報・ＩＲ室　伯美、柴原　tel:03-6834-1594